

Zindus プラグインで、ついにGMailとThunderbirdのアドレス情報共有に成功!!

以前にIMAP対応したGMailをThunderbirdで使う話を紹介して、さらにアドレス情報(AddressBook)が共有できないので、PLAXOのアドレス共有サービスを利用している、ということを書きました。

これはこれで便利に使っていたのですが、ついに!!、GMailのアドレス情報を共有できるThunderbirdプラグインを見つけました。もちろん無償です。

Zindus という会社が公開しているThunderbird Google address syncプラグインがそれで、同社のホームページからダウンロードできます。

1. 先頭の"Download Now"をクリックしてダウンロードページへ移動
2. らに"Download"リンクを選択して、プラグインファイルをダウンロード
3. プラグインファイル(現時点でのバージョンは0.7.7)を、Thunderbirdの「ツール」→「アドオン」で開くアドオン管理ダイアログにDrag&Drop
4. Thunderbirdを再起動

以上の操作でプラグインをインストールできますので、あとはGmailへの接続設定をすればOKです。具体的には：

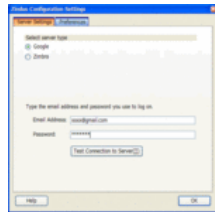
Thunderbird の再起動後、再度「ツール」→「アドオン」ダイアログを開き、"Zindus"を選択します。



←クリックで拡大

「設定」をクリックするとSettingダイアログが表示されるので、"Server Setting"タグを選択して：

1. "Select Server Type"で"Google"を選択
2. GMailのアドレスとパスワードを入力
3. "Test Connection To Server"でテストOKならば、"OK"でダイアログを終了



←クリックで拡大

アドレス情報は自動的に同期もできますが、同じダイアログのPreferencesタブにある"Reset"・"Sync Now"なども使用できます。

双方向の更新(特にThunderbird→GMailへの同期)で項目制限がありますが、通常のアドレス管理であれば十分実用性があると思います。

何よりも、これでアドレス情報もサーバ管理できるようになるので、GMailの個人的メールサーバとしての利用価値がより高くなると思います。

無償としては申し分ないメール環境です。ストレージ容量もさらに増えた(もうすぐ7GBytes!!)GMail、ますますお勧めです。

タグ：thunderbird gmail アドレスブック